

ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA SOUTH

会長テーマ：力を合わせ、奉仕を楽しみましょう

<http://www.koshigayasouth-rc.jp>



◎ 会長 瀬尾拓也 ◎ 会長エレクト 赤松則宏
◎ 幹事 加藤修子 ◎ 会報委員長 荒井信宏

RIテーマ：人類に奉仕するロータリー

地区テーマ：楽しいロータリークラブを作り上げよう



平成28年7月21日 第2063回 例会

【点鐘】

【ロータリーソング斉唱】

【ゲストビジター紹介】

入会予定者 奥村勝正 様

【会長あいさつ】 瀬尾会長

皆様こんにちは。梅雨もそろそろ明け、真夏が始まろうとしています。皆様もお体ご自愛ください。例会の出席率も、第1例会はご祝儀でとても良かったのですが、先週はガクンと下がりました。これも私の努力不足と思い、これから一層精進していきたいと思っておりますので、皆様の出席をよろしくお願い申し上げます。

さて、新年度に入りまして、各部門のセミナーが週末に連日のように行われています。今日は、このあと広報と増強部門が合同で開かれましたセミナーの報告があり、皆さんで増強について、考えてみたいと思っています。このセミナーでは、「増強につながる広報、そして、広報を利用した増強」というテーマでした。

私は、サラリーマン時代に歩合給の営業職をしていました。営業の基本として、飛び込み営業の経験もあります。しかし、飛び込みは実際訓練にはなりますが、実績には結びつきにくく、効率がたいへん悪い方法です。そこで、活用したのはダイレクトメールでした。ターゲットを絞り、その業種の名簿などを使ってダイレクトメールを出し、反応があったところにアタックをかけるという方法です。このやり方は何百、何千と出したDMに対し、5件でも10件でも反応があり、その中で1件でも成約し、実績に結びつけばOKというものでした。実際はターゲットの絞り方によって確立が上がり、実績にも結びついていたという現実がありました。

現在、ロータリーの広報のツールとして、フェイスブックなどのSNSが利用されています。これには、賛成反対双方のご意見がありますが、現実的な事象として、インターネットツールは無視することはできません。私が、写真を撮り、フェイスブックにアップしたとします。それを見た友達が「いいね」を押せば、それが広がっていき、友達から友達へ無限大に拡散することになります。その中のひとりでも「ロータ

リーで何だろう？」と好奇心を抱いていただき、我がクラブのHPを訪問してくれば良し、という考え方です。

しかしながら、このような手法は（営業も同じですが）王道ではありません。やはり、人と人との直接のつながりが一番大事であり、一番大切でなおかつ有効なことでしょう。皆様さん、この人はいいなと思われたら、片っ端からまずロータリーのことを伝えていきましょう。伝えないことには何も始まりません。そして、増強につなげていきましょう。我がクラブの重要な課題である増強にお力をお貸しいただくようお願い申し上げます。



【幹事報告】 加藤幹事

1. 「濱野英美バストガバナーを偲ぶ会」開催のご案内が大宮シティロータリークラブより届いております。
日時：平成28年8月24日（水）
受付：18時00分 開会18時30分
場所：大宮「清水園」
御出席される方は幹事までお知らせ下さい。
2. 青少年交換留学生の大野さくらさんの出発が8月13日（土）と決まりました。
3. 台中南區扶輪社ホームステイ、子弟来日が8月19日から8月24日までとなりました。詳しくは国際奉仕委員会より発表がございます。
4. 越谷南ロータリーカップ、サッカー大会の日程が8月24日、25日と決まりました。詳しくは青少年奉仕委員会より発表がございます。

【委員会報告】 濱野親睦委員長

平成28年10月3日、ロータリー財団設立100周年地区大会ポリオ撲滅チャリティーゴルフコンペが開催されます。ご参加をお待ちしています。

【赤松会員】

2016年7月30日・31日に台湾フェスタ2016が代々木公園広場にて開催されます。

【米山功労賞表彰・越谷南RC】



【米山功労賞表彰・神谷会員】



【セミナー報告】

・広報部門 荒井広報委員長

当日のセミナーで、梶間順子広報部門委員長から以下のお話がありました。広報に必要なのは、ロータリアン1人1人がロータリーのことを理解しその内容や素晴らしさを的確に伝えられるようにすることが大切です。

そのためには地区内のロータリーの現状や各クラブの活動等の最新情報を発信したいと考えています。

具体的には、地区広報部門が、

1. 各クラブのアピール用DVDを作成するサービスを行います。
 2. ロータリーの案内が書いてある名刺を作成するサービスを行います。
 3. マスコミ、メディアの方々との懇談会を開催します。
- このような活動を展開してまいりますので皆様のご理解ご協力をお願い致します。

・会員増強維持部門 清田会員増強維持・選考委員長

2016年7月2日(土)午後1時30分より、越谷コミュニティセンター ポルティコホールにおいて、浅水ガバナーをはじめ約200人のロータリアンが参加し、広報・会員増強維持部門の合同セミナーが盛大に開催されました。

浅水ガバナーはあいさつの中で今回の部門合同セミナーは初めての試みであるが、新たな視点を皆様に提供できるものと大いに期待している等、セミナーの意義を強調されました。

また、基調スピーチでは、会員増強維持部門担当諮問委員

の田中徳兵衛氏(川口RC)が、**会員増強の3つの秘訣**についてお話をされました。その秘訣とは、1つ目が**例会の充実**、2つ目が**広報の充実**、そして、3つ目が**交流の充実**ということだそうです。長年にわたり会員増強に携わってきた田中氏の言葉だけに、とても示唆深いものがあるように思えます。

さらに、その後に行われたセッションでは、グループ毎に別れ、会員増強は何故必要か、どんな人を入れたいか、他2点をテーマに熱心な意見交換が行われました。

そして、最後に各グループの代表者による発表及び井橋地区研修リーダーによる講評と続き、セミナーは午後4時30分に閉会となりました。

【クラブフォーラム】

会員増強について(会員増強が必要な理由)

以下の意見がありました。

- ・人数が少なくなるとクラブの活気がなくなる。
- ・人数が少なくなると予算が減って、奉仕活動等が制限される。
- ・クラブ例会の雰囲気作りを整えてから増強した方が良い。
- ・会員の維持と活動の継続性を保つためには増強が必要。
- ・様々な業種の方が入会すると活動の幅が広がる。
- ・女性の方を増強する場合は例会の他、プラスアルファの魅力を伝えることが必要である。

【スマイル報告】

お陰様で

スマイル合計 29件 30,000円でした。

皆様のご協力、ありがとうございました。

【出席報告】

例会日	平成28年7月21日		
会員数	50名	出席	30名
出席免除者	8名	欠席	20名
出席率	62%	前々回MU	3名
MU修正率	85%	会報担当：荒井	

————— クラブプロフィール —————

【姉妹クラブ】 国際ロータリー第3460地区
台中南区扶輪社(中華民国台中市)

【友好クラブ】 国際ロータリー第2520地区
宮古東ロータリークラブ

【例会日】 毎週木曜日(PMO:30~1:30)

【例会場・事務局】 〒343-0842

越谷市蒲生旭町10-14 中野ビル2階

TEL 048-987-5761

FAX 048-987-5762

E-mail info@koshigayasouth-rc.jp